

## 子育て世代を支援

2学期から学校給食費  
9月から保育料の保護者負担を軽減

大山町では、子育てしやすいまちを目指し、働く現役世代の子育てにかかる負担軽減を図るよう、2学期から小中学校給食費の保護者負担の2分の1を補助します。また、9月から町内保育所を利用する住民の3歳以上児の保育料を無償化します。

この軽減分約4,800万円の財源には、今年度は保育料にかかる県補助金800万円とふるさと納税によるふるさと応援基金を充てますが、次年度以降も財源を確保し継続していきます。

子育て世代の保護者に、軽減分のお金を、児童・生徒の社会体験活動への参加や習い事、学用品等の購入などの費用に充てていただくなど、家庭での教育環境を支援したいと考えます。

また、このように子育て世代を支援することは「働く現役世代が地域に残ること」「大山町へのUターンにつながること」など、若い世代が増え、まちが活性化することで、幅広い世代にとって効果が期待されます。

\*小中学校給食費の2分の1を補助  
2学期の給食費から、町の補助により、保護者負担の額がこれまでの半額になります。

\*町内保育所利用の3歳以上児の保育料を無償化

9月から、町内在住者が町内保育施設を利用する場合、3歳以上児の保育料が無償になります（保育料未納の場合は対象になりません）。

8月末の保育料収納を確認後、保護者の方には保育料額確定通知を送付します。

なお特別保育（延長保育、病後児保育、一時保育）については対象外です。

### ◆問い合わせ先

幼児・学校教育課

☎0859・54・5211

(学校教育室)

☎0859・54・5219

(幼児教育室)

## 子育て支援センターに行ってみよう

自然がいっぱい

子育て支援センターなかやま

子育て支援センターは、保育所（園）に行っていない子どもと保護者や妊婦さんなどが、いつでも遊びに来てもらえる所です。お母さんたちで作っておられる子育てサークルの活動の場だったり、親子でいろいろな活動をしたりしています。

子育て支援センターなかやまは、中山みどりの森保育園に併設しているので、お兄ちゃんお姉ちゃんを保育園に送った後や、お迎えの前に寄って遊ぶことができます。

室内遊びだけでなく、すぐ近くの「文教の森 四季彩園」でお散歩も楽しめ、広い芝でかけっこをしたり、バッタさがしや野花をつんだり、自然に親しむことができます。また図書館も近くにあるので、お散歩を兼ねて行き、司書さんに読み聞かせやわらべうたあそびもしてもらえます。

センターでは、同じ子どもたちを持つ保護者の方々に、仲良く遊べるように声かけをしています。参加のみなさんは、子育てや今どきの話に

共感しながら、日々の疲れやストレスを解消されているようです。

県外からのUターン・Iターン・お母さん方、お孫さんを見ておられる祖父母の方に育友を増やしてもらい、子育て・孫育てを楽しんでもらえるよう、育児学級、親子交流、サークル活動などを充実し、いろいろな取り組みをしています。ぜひ遊びに来てください。



▲大きい石に登って、楽しいな！